

平成27年度予算を可決

市議会3月定例会が2月24日に招集され、3月20日まで25日間の会期で開かれました。上程された議案は平成27年度一般会計予算および各特別会計予算、平成26年度一般会計補正予算の地方創生関連事業など43件と、議員提案8件です。すべて原案のとおり可決されました。

平成27年度予算の概要

一般会計総額 154億8千5百万円

本市の平成27年度一般会計予算の総額は、154億8千5百万円で前年度より21億3千3百万円（16%）増え、合併後最大となりました。主な増加要因は、熱回収施設（ごみ焼却施設）21億4千4百万円、観光拠点センター（仮称）4億3千8百万円の建設工事が本格化することによるものです。

予算編成にあたっては、雇用支援対策、企業立地促進、園芸メガ団地整備など

本市の平成27年度一般会計予算の総額は、154億8千5百万円で前年度より21億3千3百万円（16%）増え、合併後最大となりました。主な増加要因は、熱回収施設（ごみ焼却施設）21億4千4百万円、観光拠点センター（仮称）4億3千8百万円の建設工事が本格化することによるものであります。

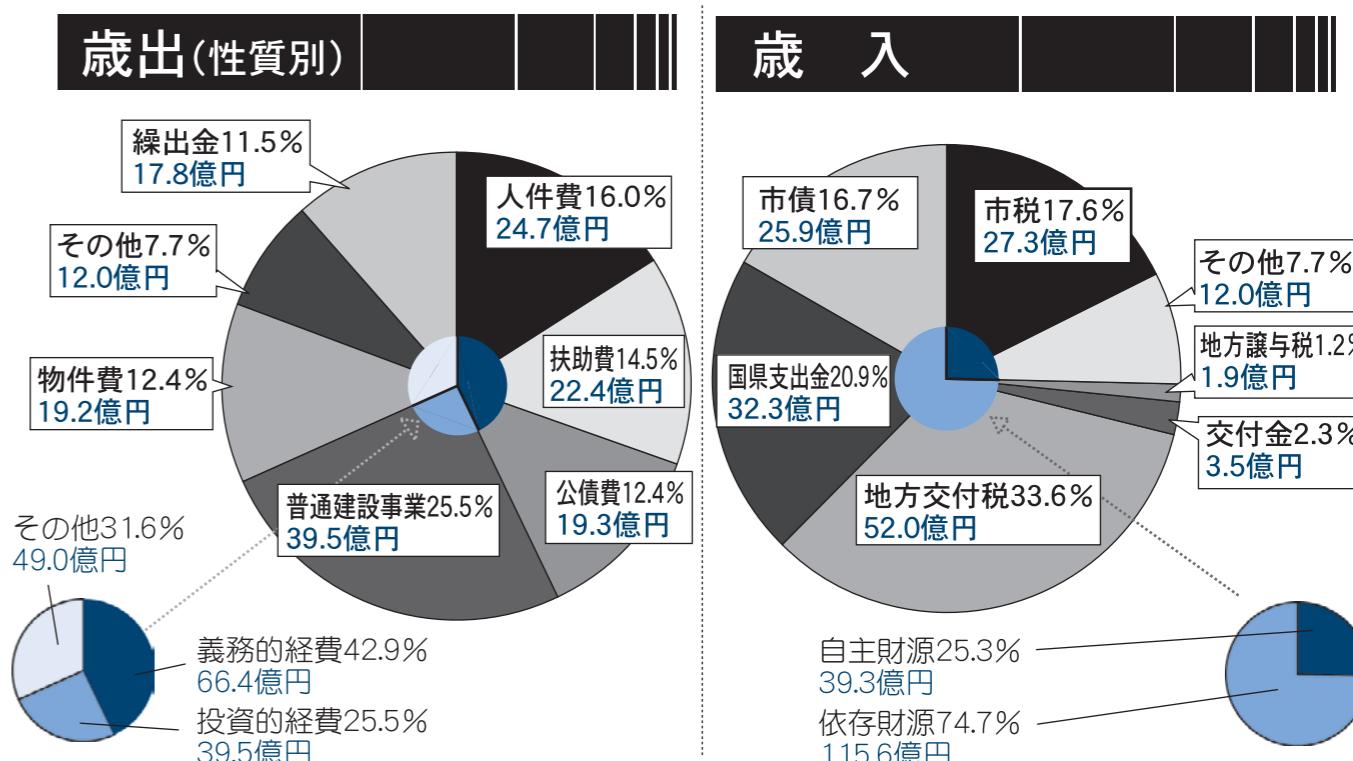
予算編成にあたっては、雇用支援対策、企業立地促進、園芸メガ団地整備など及び地場産業による地域の振興」、中学生までの医療費無料化、各種検診・予防接種、保育所運営等の「少子高齢化社会を見据えた市民福祉の向上」および、「熱回収施設、観光拠点施設等の社会インフラの整備」に重点を置いたものとしています。また、合併10周年を記念した式典等の予算も計上しています。

※金額は表示単位で調整しています。

雇用支援対策、企業立地促進、園芸メガ団地整備など

の「新たな雇用機会の創出及び地場産業による地域の振興」、中学生までの医療費無料化、各種検診・予防接種、保育所運営等の「少子高齢化社会を見据えた市民福祉の向上」および、「熱回収施設、観光拠点施設等の社会インフラの整備」に重点を置いたものとしています。また、合併10周年を記念した式典等の予算も計上しています。

※金額は表示単位で調整しています



事業名	事業内容	金額(万円)
【地方創生先行型】		
◆人口ビジョン・総合戦略策定事業	にかほ市人口ビジョン・地方総合戦略の策定	997
◆観光客交通アクセス助成事業	市内宿泊者に対し、秋田空港、鳥海山等への交通費割引助成	160
◆ふるさと特産品PR事業	ふるさと納税寄附者に市特産品を贈呈	221
◆移住・定住促進事業	住宅を取得した市外からの転入者に定住奨励金を交付	100
◆先人による地域活性化事業	斎藤憲三、白瀬蠶、池田修三等に関する事業	850
◆メディア戦略推進事業	市ホームページ、公共施設予約システム等のリニューアル	1,000
◆農産物特産化事業	イチジク産地化事業への助成	280
◆がん撲滅健康推進事業	ピロリ菌抗体検査・除菌治療助成（中学2・3年生対象）	165
◆商店街活性化事業	商店街活性化事業への助成	300
◆地産地消食育事業	学校給食に地元食材を使った食育事業	300
◆都市農村交流等促進事業	首都圏（浅草、港区等）との交流	150
【地域消費喚起・生活支援型】		
◇プレミアム付商品券発行事業	にかほ市商工会共通商品券を20%のプレミアムを付加して発行	2,300
◇宿泊旅行助成事業	額面5千円の宿泊券を2千5百円で販売	1,040
◇子育て世帯支援給付事業	子育て世帯へ商工会商品券を給付（15歳以下の子ども一人あたり5千円分）	1,600
◇生活支援給付事業	住民税非課税者等へ生活支援として商工会商品券を給付（5千円分）	2,250

医療・福祉 ◆由利組合総合病院医療機器等整備補助
600万円（血管連続撮影装置の更新補助）◆牛ノ浜温泉機械設備等改修3、000万円（ボイラーリ等の改修）◆生活困窮者自立支援
1、220万円（生活困窮者の包括的支援）

商工観光 ◆観光拠点センター（仮称）本体建設4億3、770万円◆鰐しょつるブランド化補助事業50万円（商工会への補助）

J 住宅 ◆市営住宅整備6、140万円（工事費のみ）
※松ヶ丘（下水道接続、駐車場区画線）・さくら（屋根防水、外壁）・高森（外壁など）

119 消防 ◆消防施設・機器整備1、730万円（消防団車両デジタル無線受令機、消火栓新設など）

その他 ◆市制10周年記念事業1、450万円（記念式典、コンサートなど）